

## セントルイス・ブルース (1958)

ST. LOUIS BLUES

メディア 映画

ジャンル ドラマ 伝記

製作国 アメリカ

色彩 B&amp;W

時間 93分

初公開日 1961/07/15

公開情報 P A R

## 【解説】

有名な“ブルースの父”、W・C・ハンディの伝記映画で、当時人気絶頂のN・K・コールが主演。讃美歌以外は目の敵とする聖職者の父の目を盗み、コルネットを吹いていたハンディは、酒場の歌手ゴーゴ（同じく人気歌手のA・キット）に認められ、作曲と演奏に励む。突如視力を失うアクシデントに見舞われもするが、奇跡的に回復。表題の名曲をものにし、父とも和解となる。コールの芝居（彼はサミュエル・フラワーの“CHINA GATE”など一般作にも多く出演しているが、典型的キャラクター演技でその質を云々するレベルにはない）はともかく、その少年時代を演じるビリー・プレストン（ビートルズとの共演で知られる歌手兼キーボディスト）、キットの情熱家ぶりは印象に残った。その他、酒場の主人役にC・キャロウェイ、E・フィツジェラルドやM・ジャクソンの客演など、黒人音楽ファンにはたまらない好キャストینگが魅力の作品だ。

## 【クレジット】

監督	アレン・レイズナー	Allen Reisner
製作	ロバート・スミス	Robert Smith
脚本	ロバート・スミス	Robert Smith
	テッド・シャードマン	Ted Sherdeman
撮影	ハスケル・ボッグス	Haskell Boggs
音楽	ネルソン・リドル	Nelson Riddle
出演	ナット・キング・コール	Nat "King" Cole
	アーサ・キット	Eartha Kitt
	マハリア・ジャクソン	Mahalia Jackson
	エラ・フィツジェラルド	Ella Fitzgerald
	ルビー・ディー	Ruby Dee
	パール・ベイリー	Pearl Bailey
	キャブ・キャロウェイ	Cab Calloway
	ビリー・プレストン	Billy Preston